

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月 24 日作成

事務事業名	長谷寺の防災施設保守点検支援事業 □ 実施計画事業	所属部局	教育委員会	単位番号	12421							
		所属課室	文化財課	課長名	有泉 久							
基本政策	V 個性と文化を育む都市づくり	所属担当	文化財担当		担当者名	市川 千草						
			会計	名称	款	項	目	細目	細々目			
政策	25 文化づくりの推進	予算科目	01	一般	10	04	05	020	07			
			<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業		<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業							
施策	39 歴史・伝統文化の振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業							
			<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業		<input type="checkbox"/> その他の事業							
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)		法令根拠	南アルプス市文化財保護条例 南アルプス市文化財保存事業補助金交付要綱							
事業の内容 事業の概要	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		事業費の主な内訳 (25 年度 決算見込)									
	事業は次年度以降 3 年間の計画内容も記載 国重要文化財長谷寺本堂について、所有者の行う火災報知機防災施設に対する保守点検業務に対して補助金を交付する。		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)						
		負担金補助及び交付金		11								
				計					11			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	文化財所有者へ文化財防災施設保守点検事業の補助。
25年度活動実績	文化財所有者へ文化財防災施設保守点検事業の補助。
26年度活動予定	文化財所有者へ文化財防災施設保守点検事業の補助。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	国指定文化財「長谷寺本堂」
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	地域の象徴として古来から守り伝えられてきた文化財を次代へ引き継ぐことができる。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	地域の歴史や自然を守る心の醸成。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア保守点検回数		回
イ		
ウ		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア国指定文化財		件
イ		
ウ		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア合併後建造物が良好に維持された年数		年
イ		
ウ		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア郷土歴史を愛する人の割合		%
イ		

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	10	11	11	11	11	11
		事業費計 (A)	千円	10	11	11	11	11	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	90	90	90	90	90	
		人件費計 (B)	千円	410	410	410	410	410	0
		(A)+(B)	千円	420	421	421	421	421	0
活動指標		ア回	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
対象指標		イ件	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
成果指標		ウ年	8.0	9.0	10.0	11.0	11.0	11.0	
上位成果指標		ア%							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年度、落雷により国重要文化財「長谷寺本堂」の防災施設が破損した。これを経緯に修繕を行ったあと、その性能維持のため、平成16年度から定期的な保守点検の必要性を実感し実施している。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	文化財や歴史的建造物の消失事件が頻発している。また、放火も頻発に発生しているので危険を感じている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	防火対策、耐震対策、強化して文化財を守ってもらいたい。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	地元消防団による巡回等が実施されている。
③ H 25 年度に実施した改革改善の内容	地元消防団による巡回等が実施されている。

事務事業名	長谷寺の防災施設保守点検支援事業	所属部	教育委員会	所属課	文化財課
-------	------------------	-----	-------	-----	------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域の象徴として古来から守り伝えられてきた文化財は地域の大切な資源といえ、地域文化振興の素材となりうる。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 当文化財は個人の所有であるが、文化財に指定された以上、条例に基づき支援を行う必要がある。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 国指定文化財であり、将来にわたり維持保存の支援を行うことは妥当である。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 国指定文化財であり、将来にわたり維持保存のための防火施設点検の支援は必要。
効率性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
公平性評価	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 廃止した場合、消滅する危険性が出てくる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 国指定文化財になっているため保護・保存していかなければならぬ。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現在の交付額は国の指針である。
公平性評価	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 所有者からの申請、実績報告の確認提出、県への進達など、書類上の最低限の事務が主であり削減の余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市内に所存する国指定文化財のなかで、木造建築物は、当文化財と安藤家住宅だけであり、安藤家住宅は市の所有で対象外であることから妥当。県補助の対象は国指定のみ。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今年度も長谷寺本堂の防災施設点検の実施、所有者や地元消防団の協力により、火災から守ることができ、国指定文化財を今後も引き続き保護保存し後世に残していく。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																								
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																								
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																								
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																								
(2) 改革改善案について	コスト水準																								
・継続的な維持管理及び保護を図る。	<table border="1"> <tr> <td></td><td>コスト水準</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>削減</td><td>維持</td></tr> <tr> <td>成</td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr> <td>果</td><td><input type="checkbox"/></td><td><input checked="" type="checkbox"/></td></tr> <tr> <td>水</td><td><input type="checkbox"/></td><td></td></tr> <tr> <td>準</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>低</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>下</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	果	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	水	<input type="checkbox"/>		準			低			下		
	コスト水準																								
	削減	維持																							
成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
果	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
水	<input type="checkbox"/>																								
準																									
低																									
下																									
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																								
・消防団等元住民の協力により保護を進める。	成果優先度評価結果 (7)																								
	コスト削減優先度評価結果 (6)																								